

クラブ紹介(第二回)

三河 OLC

会長「松澤くん、三河の生活には慣れた？」
松澤「いやー、質の高いトレインには近いしトレーニングに打ち込める環境で気に入っております。」
会長「全国のオリエンティアは三河地方には大手自動車会社関連の工場しかないと思っている人も多い、住人はみんなドラゴンズファンでは？とか。」
松澤「・・・(そのとおりじゃないか)」
会長「三河 OLC も誤解されているところがあるような気がする。祝日が休日ではなかったり10連休があったり。トヨタカレンダーを採用しているのどうとか。」
松澤「・・・(そのとおりじゃないか)」
会長「そこで松澤くん、敢えて三河人でない君に頼みたい、三河 OLC の正しい姿を紹介してくれないか？」
松澤「かしこまりました。では。」



三河 OLC は今年、関東から有力な「新人」を向かえた。松澤俊行(左から3人目)と新隆徳(左から4人目)(東大会にて)

概略

世界選手権開催決定以降、日本 OLC 界の首都とでもいうべき位置づけとなった愛知県三河地区。今回は、その三河地区に活動拠点を置く三河オリエンテリングクラブ(三河 OLC)の様子を新入会員の松澤俊行がレポートいたします。

三河 OLC は、1975 年に創設され、創設現在会員数 35 名、オリエンテリング活動が盛んな愛知県にあって、有数の歴史を誇るクラブです。

活動内容は、大会参加や大会・練習会・合宿の開催、会報の発行(月1回)、例会(月1回)、メーリングリストを通じてのディスカッションなど、地域クラブとしての標準的な活動が行われています。「標準的」と記しましたが、世界選手権開催が近いこともあり、そして実際に運営に深く関わっている会員、また選手としての出場を目指す会員が大勢集まっていることもあり、その視点は、まさに「世界標準」を意識したものとなっています。

最近の特筆すべき活動

・本宮山登山記録挑戦

世界選手権開催地にも近い「本宮山」に祀られる神様は「鍛錬の神様」とされ、片道 5km ほどの登山道を使って登る参拝者が多く見られます。登山道入口には開山以来の「スピード登山記録」「1日の往復回数記録」「通算の往復回数記録」などのランキ

ングが示され、参拝者の意欲を掻き立てています。その記録の中にも会員の名前が散見されますが、現在も若手はスピード記録の、ベテランは回数記録の更新を目指し、しばしばトライアル行事が開かれています。

・日本代表合宿とのタイアップ練習会開催

1999 年から世界選手権にお目見えした新種目「スプリント」を意識した練習会を6月に開催。かつて愛知教育大学に在籍した会員が作成したキャンパスマップを、現在のスプリント O マップ作成基準に基づいて23年ぶりにリメイク、三河地区で行なわれた世界選手権日本代表合宿との合同練習会でリリース。日本選手の世界選手権での好走に貢献しました。



愛知教育大学で作られたスプリント用マップの一部

・クラブカップでの活躍

地元で開催となった2003年のクラブカップでしたが、会員の一部が運営に携わり、ギリギリの選手層で臨むことになりました。その中でも、クラブカップは9位と健闘。さらに喜ばしいことには、ベテランは2位

を獲得、今後に向けても気勢は上がる一方です。

・各種普及行事開催

岡崎市に住むクラブ員の多くは、岡崎市オリエンテリング委員会に所属しています。岡崎市は年に2回のオリエンテリング大会や初心者講習会を主催しており、その活動に協力しています。クラブ員の中には中学生時代に岡崎市の大会に参加してからオリエンテリングに興味を持ち、大学卒業後に帰郷して三河 OLC に入会した人もいます。

また、世界選手権関連イベントとして大会を企画・運営することも行っています。

以上、一部ではありますが、クラブの紹介をさせていただきました。

クラブでは、入会希望者の他、世界選手権に向けての地元オリエンティアの活動に興味をお持ちの方などからも問い合わせを歓迎しています。

連絡先

会長：安齋秀樹(あんざいひでき)

e-mail: h_anz@khaki.plala.or.jp

三河の森が、人が、皆さんをお待ちしています。

【おまけ】

体育会カレー部(三河 OLC 非公認)

カレー好きの人、集まれ!

活動内容：気合を入れてカレーを食べること。こちらも安齋まで